

受付番号：14946

課題名：〇〇に関する研究

膵腎同時移植後患者の就労状況及びレシピエント移植コーディネーターの就労支援に関する実態調査

1. 研究の対象

2006年1月～2018年12月に当院で膵・腎同時移植を受けられた方

2. 研究期間

2019年2月（倫理委員会承認後）～2020年2月

3. 研究目的

膵腎同時移植後患者さんがスムーズに就労（復職）するために、レシピエント移植コーディネーターがどのような就労支援を行うことが望ましいかについて明らかにします。

4. 研究方法

膵腎同時移植後患者さんのカルテを拝見させていただき、移植前後の就労（復職）の状況と、レシピエント移植コーディネーターが実施した、就労支援について調査します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、治療前後の就労状況、受けた就労支援 等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局 佐藤則子
東北大学病院 医療連携/臓器移植医療部 看護師
〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1
TEL:022-717-7702 FAX:022-717-7703
E-mail : nsato@hosp.tohoku.ac.jp

研究責任者：

東北大学病院 医療連携 看護師長 山内悦子

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合